市民提案協働事業
青梅の自然×アクティビティスポーツの共存
映画「僕らのカヌーができるまで」を観て考える

東京2020大会開催に向け、市では、カヌースラローム競技のキャンプ誘致に取り組んでいます。

今年度は、カヌー競技の魅力と奥深さを探る連続講座を開催しており、今回は、競技という枠組を超えてカヌーの「歴史」や、アクティビティスポーツを行うための「自然」にスポットを当てます。

「カヌー」を中心とした多摩川周辺の環境を活用するアクティビティスポーツの理解促進を目的として映画上映と対話の場をつくります。

日時・内容　10月14日（土）映画「僕らのカヌーができるまで」上映…午後1時～3時▽オープンディスカッション…午後3時～5時

会場　市役所2階会議室

ゲスト　青梅市カヌー協会　藤野　強氏、森の演出家　土屋一昭氏

進行　social unit UDON（ソーシャル ユニット ウドン）

定員　先着40人（予約制）

費用　500円

協力　青梅市カヌー協会、青梅市

申し込み　10月11日までに電子メール☒ div0120@city.ome.tokyo.jpで住所、氏名、電話番号、メールアドレスを企画政策課へ

問い合わせ　企画政策課

△前回の様子

青梅・南相馬スクラム支援子ども交流事業
夏休み青梅子ども体験塾を開催しました

市では、東日本大震災以降、不自由な生活を余儀なくされている南相馬市の小学生を招待し、「夏休み青梅子ども体験塾」を開催しました。

8月15日～17日の2泊3日の日程で、御岳山で、沢の生き物観察や森あそび体験、絵手紙のワークショップなど、市内小学生との交流プログラムを実施し、南相馬市の子どもたちに青梅の自然を体験してもらいました。

日程・内容

▽8月15日（火）…御岳ビジターセンターで歓迎会

▽8月16日（水）…御岳山での交流事業

▽8月17日（木）…都内見学

△▽体験の様子

協賛　みたけ山観光協会、御岳登山鉄道（株）、細谷火工（株）

問い合わせ　企画政策課

防犯のつどい

内容　腹話術「おねえさんとけんちゃんの防犯講座」、コンサート「みぽとまゆみんの楽しい音楽会」

入場無料

問い合わせ　青梅警察署防犯係☎22・0110、市民安全課市民安全係

☆**青梅警察署からのお知らせ**

平成29年中の署管内の振り込め詐欺被害発生状況等

振り込め詐欺等の被害…12件3千400万円

金融機関職員による詐欺被害の未然防止…13件1千705万円

☆電話がかかってきても慌てず、お金やカードを渡さない！

☆不審な電話やメールがきたら、すぐに110番通報をしてください！

秋の全国交通安全運動
やさしさが走るこの街 この道路

市民一人ひとりが交通安全意識を高め、車両運転者だけではなく、歩行者、自転車利用者も交通ルールを守り、正しい交通マナーを身につけることが大切です。

交通事故防止にご協力をお願いします。

期間　9月21日（木）～30日（土）

交通事故死ゼロを目指す日　9月30日（土）

重点項目

1　子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

▽家庭・学校・職場等において、交通ルールやマナーについて、話し合う機会を設けましょう。

▽子どもや高齢者の事故は夕方、道路横断中、自転車乗車中に多く発生しています。これらを踏まえて、運転しましょう。

▽子どもや高齢者を見かけたら、徐行するなど「思いやりのある運転」を心がけましょう。

2　夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止

▽自転車乗車中は自転車安全利用五則を守りましょう。

★自転車安全利用五則とは…①自転車は、車道が原則、歩道は例外②車道は左側を通行③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行④安全ルールを守る⑤子どもはヘルメットを着用

▽歩行中は、明るく目立つ服装に心がけたり、「反射材用品」を身に付けたりして外出しましょう。

▽交差点では、ドライバーとアイコンタクトを取りましょう。

3　全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

▽自分自身だけではなく、同乗している家族や友達の大切な命を守るものです。前席も後席もシートベルト（6歳未満はチャイルドシート）を正しく着用させましょう。

4　飲酒運転の根絶

▽「飲んだら乗らない・乗るなら飲まない」を絶対に守りましょう。

▽二日酔いでも飲酒運転です。運転する前日は深酒を控えましょう。

5　二輪車の交通事故防止

▽二輪車の性能や自己の運転技量を過信することなく、カーブの手前では十分に速度を落とすなど、安全運転を心がけましょう。

▽ヘルメットを正しくかぶり、プロテクターを着けて体を守りましょう。

問い合わせ　青梅警察署☎22・0110、交通安全協会☎23・5287、市民安全課市民安全係

幼児・児童用自転車ヘルメット購入費用の一部助成を行っています

市では、幼児・児童用自転車ヘルメットを事業協力店で購入する際、費用の一部を助成しています。ぜひご利用ください。

対象　市内在住の13歳未満の幼児・児童の保護者

助成内容　幼児・児童用自転車ヘルメット（SGマーク付）の購入1個につき上限2千円

※当該年度幼児・児童1人につき1個

※事業協力店で取り扱いのものに限ります。

購入方法　事業協力店（下表）でヘルメット購入時に助成券を提出し、助成額を差し引いた金額を支払ってください。

助成券　助成申請すると、内容審査後に助成決定通知書と助成券を送付します。

※申請受理後、1～2週間程度かかります。

申請に必要なもの　朱肉を使用する印鑑

受付　市民安全課（市役所3階）

受付時間　午前8時30分～午後5時

※土・日曜日、祝日を除く

問い合わせ　市民安全課市民安全係

事業協力店

店名	所在地	電話
長谷川オートサイクル	勝沼3−92−5	22−4498
自転車人の店　クロチェリスタ	本町130−1	78−4766
青柳商店	本町152	22−2610
和田自転車店	日向和田3−522	22−4397
吉川サイクル商会	駒木町1−737	22−4667
輪千自転車店	友田町2−677	22−0644
田中輪業	千ヶ瀬町2−258	24−0540
サイクルスポーツのざき	大門1−761−13	24−2245
有限会社広瀬商会	東青梅3−23−1	22−8161
岡ちゃんサイクル	河辺町7−10−10	32−1808
自転車コーキ屋	河辺町10−11−4	78−3658

10月1日から街路灯故障時の連絡先が変わります

現在、市で管理している街路灯のLED灯への交換工事を進めています。

10月1日から、市道沿いにある街路灯の球切れ、修理等の問い合わせは、建設部管理課施設管理係へ直接ご連絡ください。

問い合わせ　建設部管理課施設管理係

西多摩地区消防大会に第5分団、第6分団が出場します

今年で31回目を迎える西多摩地区消防大会は、西多摩8市町村の消防団の代表が、消防ポンプ操法の技量を競い合う大会です。

市からは、小型動力ポンプ操法の部に沢井地区を管轄する第5分団が、自動車ポンプ操法の部に小曾木地区を管轄する第6分団が出場します。

市の代表として出場する両分団の迫力の演技を、ぜひご覧ください。

日時　9月23日（祝）午前10時～午後4時※予備日24日（日）

会場　日の出町民グラウンド（日の出町平井2777）

内容　西多摩地区（8市町村）の消防団による車両分列行進、ポンプ操法審査、定例表彰、東京消防庁音楽隊演奏、カラーガーズ隊演技等

問い合わせ　防災課消防係

おうめ消防団太くん

傍聴にお出かけください

	青梅市スポーツ振興審議会	青梅市子ども・子育て会議
日時	9月25日（月）午前10時から	10月6日（金）午後2時から
会場	総合体育館第3会議室	市役所2階205会議室
内容	青梅市スポーツ振興基金条例について　ほか	青梅市子ども・子育て支援事業計画の検証作業　ほか
定員	8人（先着）	10人（抽選）
傍聴受付	当日の午前9時30分から会場入り口で	当日の午後1時30分～45分に会場入り口で
問い合わせ	スポーツ推進課スポーツ推進係	子育て推進課子育て推進係